うたづ

議会だより

2005
第16号
2005.11.1

力あわせて、わっしょい！　平山保育所　運動会

Contents

平成17年第２回定例会議案 ……2～3
一般質問 ……4～6
研修報告 ……7
知っ得情報 ……8～11
表紙の写真・議会日誌・編集後記 ……12

うたづ議会だより

電子メール：gikai@town.utazu.kagawa.jp
発　　行：宇多津町議会
〒769-0292 香川県綾歌郡宇多津町1881
☎ (0877) 49-8014
編　　集：議会広報特別委員会

平成17年 第3回定例会

平成17年第3回定例会は9月13日から9月21日まで開催され、承認一件、認定六件、議案八件、同意三件、諮問一件、発議一件を審議した。

一般質問には六人が登壇し、「公務員給与」「渇水対策」「アスベスト問題」「安全・安心まちづくり」「成年後見制度」「中学校体育館落札問題」「教育問題」「災害対策」「防犯対策」などについて活発な議論を交わした。

答弁を行う谷川町長

主な内容

- 平成16年度一般会計決算の認定（次回定例会までの継続審査とした）
- 平成16年度国民健康保険特別会計決算の認定を可決
- 平成16年度老人保健特別会計決算の認定を可決
- 平成16年度介護保険特別会計決算の認定を可決
- 平成16年度下水道事業特別会計決算の認定を可決
- 平成16年度水道事業会計決算の認定を可決
- 平成17年度一般会計補正予算（原案可決）

高潮防止工事が進む北浦漁港

北浦漁港高潮防止工事関連と十楽寺町道工事などに一五七五万円

平山保育所外壁の補修、塗装などに三四六万五千円

「高潮津波ハザードマップ作製へ」

「高潮津波ハザードマップ」作製に一七八万五千円の補正予算

・「高潮津波ハザードマップ」とは、地震による津波や高潮が発生した場合に住民の方々が安全に避難できる事を主な目的として、避難をするために必要となる情報を記載するものである。一般に津波や高潮の想定高さ、避難場所の位置、緊急時の対応などが記載されている。

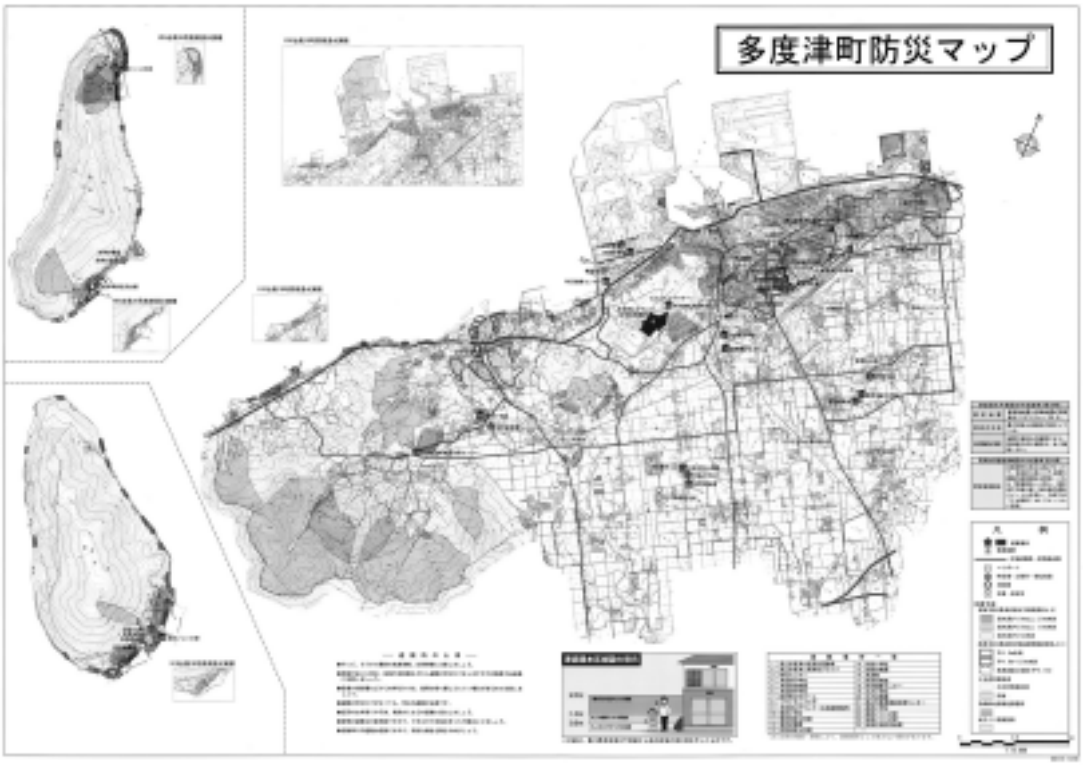
・ハザードマップ公表の効果（住民の方々にとって）

前もって高潮、津波による被害を想定することができる。

普段から高潮、洪水による危機意識を持つことができる。

何をすべきか、何が必要かが冷静に判断でき、素早く避難することができる。

・平成十七年度中に配布予定



多度津町防災マップ（例）

一般質問 Q&A

町職員の給与改定をどうするのか？

西本弘子議員

Q 人事院の給与勧告により、国家公務員はますます能力給が重視される。宇多津町としても、人件費の削減、業務の効率化、サービスの徹底をはかっていく必要がある。町職員の給与や事業の民間委託などについて、町長のお考えを伺いたい。

A 谷川町長

ご質問のように、人事院の勧告により、国家公務員の給与は能力給が導入される方向で検討されています。

本町におきましても、能力給を導入すべく、人事評価制度を取り入れて今年の十二月から反映できるよう作業を進めております。

次に人件費の削減とサービスの維持につきましては、平成十三年度から現在までに、一五〇名から一四〇名に十名を削減し、人口当たりの職員数では、県下三七市町中三三番目と非常に低い位置になっております。

また、サービスを徹底していくために、職員の意識改革や民間委託（ＮＰＯ法人含む）を積極的に活用していきたいと考えております。

Q 車両の歩道走行の防止対策

新都市の数箇所の歩道で、車両の歩道走行が見られる。特に通学路になっている箇所は危険であるため、早急に車両の進入防止のための車止めの設置を検討頂きたい。

A 北本建設課長

新都市の歩道が広い地域で車両が歩道を走行しているのが見受けられます。歩行者の安全の観点からそれぞれの現地に応じた方法で検討をしていきたいと思います。

車両が進入する危険な歩道

厳しい渇水に見舞われたが今後の対応は？

谷川俊博議員

Q 今年は、厳しい渇水に見舞われ、厳しい節水を余儀なくされました。行政懇談会で渇水対策に対して、浄水場の整備等、経費的な話もされたが、県の支援等も仰ぎ、住民に負担のかからない方法を考えられないのか、

A 谷川町長

自己水源の確保の問題につきましては、過去に利用していました水源の水質調査・現在の水の使用料と自己水源比率の問題・広域での水の調整・県内の水需要の長期的予測の四つの観点から総合的に検討するなかで対応していきたいと考えています。

Q 町有建築物のアスベスト使用状況及び対策について、アスベストによる、健康被害が全国的に問題となっております。公の施設を管理する立場として、町民の皆さんが安心して利用して頂く為に、使用状況の調査及びその対策は

A 谷川町長

アスベストの使用状況と対策についてでありますが、まず公共施設の建物への吹きつけアスベスト使用は、全公共施設を対象に建築図面での確認をいたしました。さらに、建物の目視調査を学校・幼稚園・保育所・給食センター・プール等で実施しましたが、アスベストの使用は確認されませんでした。

ただ、給食センターの調理器具に一部アスベストの使用がわかり、専門業者による調査をいたしましたが、国の基準よりも数段低い数値であり、使用に関しても問題はないと確認しています。

香川用水記念公園

一般質問 Q&A

アスベストに関して問題はないのか

香川虎生議員

Q
・アスベストを使用した公共施設はあるのか
・公共施設で大気の調査をしたのか。
・石綿管を使用している箇所はどのくらいあるのか

A 谷川町長
現在のところ、公共施設において、大気中の調査については、吹き付けアスベストが確認されておりませんので調査しておりません。しかしながら、吹き付けアスベストが確認されれば、調査しなければならないと考えております。

岡田水道課長
大東川右岸で新町橋から仲の橋までの区間、約二百メートルにおいて石綿セメント管が残るのみとなっております。
昨年の高潮により道路自体損傷を受けております。そのため堤防も改修する必要があります。現在、県とも協議を進めており、堤防等の改修ができしだい、速やかに水道管の付設替えに着手したいと考えております。

Q
宇多津「みち」づくり委員会とは…
・委員からどのような意見や提案があったのか
・委員会の進捗状況は
・関係住民への周知や協力などはどのように行うのか

A 合田室長
宇多津「みち」づくり委員会につきましては、今年五月三十日に立ち上げ、今までに4回会を開催しております。
各委員からは、既存道路の形態を生かして、人に優しい道整備を基本として、道の段差と傾斜を解消したり、道の両サイドを特殊な材料を用いた整備を考えたらどうかとか、また狭隘な道のため、交差点部分が視覚的にはっきり認識できるような整備をしてはどうかとか、整備手法について意見をいただいております。
今後の予定としましては、あと後数回会を開催しまして、十一月もしくは十二月初旬には、委員会におきまし合意をいただきたいと考えております。
地域住民のみなさんには、この道の整備事業がまちづくり事業の一環として取り組んでいるということを理解していただくために、事業の着手前には関係自治会へ出向きまして説明するとともに、地域住民のみなさんとの合意形成を図っていきたいと考えております。

安全、安心のまちづくりについて

池田弘昌議員

Q
深夜の臨海公園は昼間の公園とは違った様子を見せています。ハント族や暴走族が多く、周辺地域に住んでいる大変迷惑がかかっています、新都市に交番設置を粘り強く要望をしては。

A 谷川町長
交番の設置についてでありますが、一日も早く設置できるよう粘り強く努力していきたいと思っております。
次に、明るくすることによって、ハント族や暴走族の抑止、事件や事故の防止に大きな効果があるという点ですが、四国電力や民間の方々のご協力をいただけるなら、できるだけ明るい外灯の設置に努めてまいりたいと思います。また、臨海公園周辺の民間企業にも道路側や駐車場を明るくするよう協力を要請していきたいと思っております。

Q
深夜若者たちが集まる公園やその周辺を明るくしたり、臨海公園の駐車場を夜間使用禁止にしてはどうですか。

A 谷川町長
臨海公園駐車場の夜間使用禁止についてですが、現在利用している方もおりますので、せめて金曜日、土曜日、日曜日の夜ぐらいは時間を定めて使用を禁止するということをしたいと思っておりますので、早急に関係者など周辺の整備、調整を行いながら取り組んでいきたいと思っております。

臨海公園

一般質問 Q&A

事故や犯罪から高齢者を守る施策を

青木義勝議員

Q 実技・学科とも、「合格しなければ自転車に乗れない」とし、自転車安全運転免許制度を設け子どもの自転車事故防止に取り組む自治体が増えております。一定の年齢に達する高齢者も事故に遭わないため自転車利用の「適・否」を判定する制度を設けては。

A 山分教育長

本町では、北小学校で3年生を対象に自転車の安全指導を実施しています。また、宇多津小学校でも高学年を対象に自転車の安全教室をしています。自転車運転免許制度は、実施している実施校の効果等も調査し、坂出警察署と連携を取りながら検討をしていきたいと考えています。自転車の安全指導、安全教室等は、今後とも各学校で実施するように継続して指導したいと思っています。

西山住民生活課長

高齢者の交通安全対策については、交通安全県民会議の研修会に、高齢者のかたに毎月参加頂いています。また、交通安全母の会では、高齢者世帯訪問事業の中で社会福祉協議会に同行し、交通に係る啓発業務を行っています。また、教育委員会の宇多津大学の中で毎年交通安全の知識の習得をして頂いています。安全講習会については、この高齢者学級で協議し検討していきたいと考えています。

Q 高齢化社会で、障害者や認知症などにより、詐欺や悪徳商法のリ・ホーム契約などで多くのお年よりが被害にあっております。判断能力の不十分な方々を保護し、契約や財産管理などを支援する成年後見制度の普及・啓発に努力すべきでは。

A 亀井保健福祉課長

成年後見制度につきましては、本町では、保健福祉課及び社会福祉協議会において相談に応じています。また、平成18年4月からは、介護保健法の改正により、地域支援事業の中で高齢者に対する虐待防止等の権利擁護事業を行なうことになっています。

町営給食センターや保育所、幼稚園の民営化問題について

井原猛雄議員

Q 保育所、幼稚園、小学校、中学校を対象にした「町営宇多津町学校給食センター」を民営化する議案が9月議会に提案されました。私は民営化は断じて許せないと言う立場で給食センターは飽くまで町営で行くべきだと提言も含めて質問しました。①保護者は勿論、職員にも充分話合いがないこと②民間委託になれば、輸入野菜や小麦の残留農薬問題、遺伝子の組替え食品等の人体への影響問題③町営維持することにより、地元農家の有機農法などによる安くて安全な、野菜や魚などの食材の確保で次代を担う子供達の健康を守ること、又これに関連して町は、保育所や幼稚園までも民営化する方針のようですが、民営化をするのかどうかお伺いします。

A 谷川町長

私は、発達段階に応じて給食はなされるべきであるという考え方を持ちまして、新たに給食場をつくる場合は、それを大前提として子ども達の健康維持のために、そのような考え方で基本的に臨むつもりです。

経営形態ですが、ＰＦＩ方式を取り入れて、この方式で事業を行なおうと考え、財政的にも負担を減らし、安くてしかも安全でいい給食が提供できるようにこの方式を選んでいます。

保育所や幼稚園を行財政改革の大綱を決めたときに民営化の何とかというお話をされましたが、それは一切書いていません。

研修報告

全国町村議会広報研修会

去る8月、全国町村議会広報研修会が二日間にわたって東京で開催され、香川県から4名の代表が参加した。初日は3人の講師により講義があった。

①議会の活性化と広報

（成蹊大　佐藤氏）

・本会議の審議内容、委員会活動を明らかにし、議会活動の報告、政策を知らせる。

・IT技術などを活用する。

②町づくりのヒント！

（草津町長　中澤氏）

・町づくりは人づくり、ものづくりから心づくり。

・町民の意識改革を促す。

③伝わる広報

（㈱宣伝会議　田中氏）

・読者の立場や気持ちを尊重。

・読み手にとっていかに読みよいかを第一に。

・時代の流れの中で適切なテーマ選びを。

・マンネリからの脱却。

また、二日目は分科会に分かれ、実際の議会広報誌を広報評論家の保坂氏がチェックしてくださった。

①広報誌は表紙が大切。中は白黒でも表紙だけはフルカラーにすること。

②一般質問の議員の顔写真には、古い写真や子どもの頃の写真も使ってみる。

③「日本語」を大切に。むやみに外来語を使わない。

④「追跡」は大事。質問の行方、その後どうなったのか。発言よりも実現。

保坂氏の評価はかなり辛口だったが、いろんな町議会広報誌を例にした具体的なアドバイスは大変ためになった。今号からも、アドバイスされたことを少しずつ取り入れてみたが、いかがなものだろう。議会広報誌に限らず、町や各種団体、学校ＰＴＡなどの広報誌にも取り入れられそうなこともあるので、ぜひ参考にして頂きたい。

写真がよいとされた広報誌の表紙

議会広報誌編集委員研修会

県下の議会広報を発行している、各町議会から24名が参加して、よりよい議会だよりをめざし、編集委員研修会が行われた。

研修先は兵庫県姫路市の西に位置する、人口2万人の香寺町。この町は雨が少なく温暖な瀬戸内型の気候に恵まれ、姫路藩の所領として、また近年は交通網の発達により姫路市のベッドタウンとして発展をしてきたようだが、来年3月には近隣1市3町で合併して姫路市となる予定である。

香寺町の議会だよりは、昭和46年に創刊され先月の議会だよりが145号を数える。発刊当時より編集の基本方針は、議会の審議状況を住民に正確にわかりやすく伝えることを基本に、大見出しをつけ、行政用語を少なくし、文章を要約し、写真を使い、読みやすい議会だより作りをしている。

わが町の議会だよりでも、より多くの人たちに愛される広報づくりに努力をしていきたい。

国民健康保険特別会計（16年度）

健全経営健康管理に良く頑張っています

宇多津町国民健康保険にかかる医療費の推移

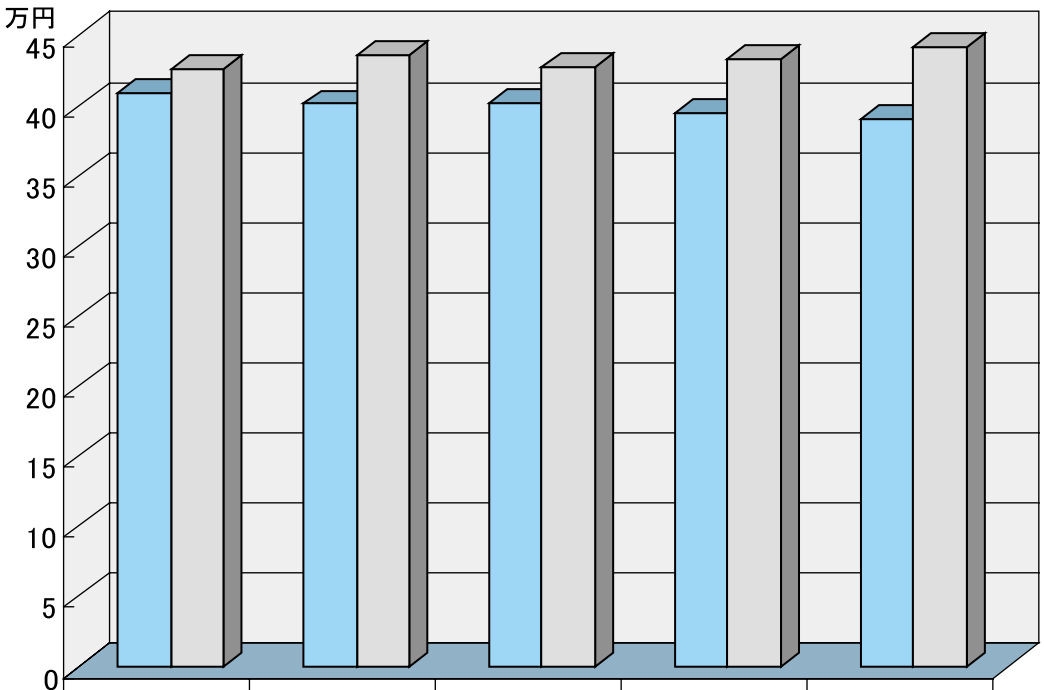
国民健康保険１人当たりの医療費１年間に（平均）**39万1,542円**

香川県の１人当たりの医療費１年間に（平均）**44万1,794円**

人　　口	被保険者数	医療費総額	一人当たり医療費（年間）	県 平 均（年間）
16,688人	4,673人	1,829,675,766円	391,542円	441,794円

保健事業等の施設に取り組み、医療費の削減に

１人当りにかかる医療費の推移について（老人保健分を含む）



	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
□ 宇多津町	409,407 円	401,729 円	402,234 円	395,460 円	391,542 円
□ 県平均	427,160 円	437,200 円	428,248 円	433,688 円	441,794 円

老人保健特別会計（16年度）

健康維持に頑張ろう

宇多津町老人保健にかかる医療費の推移

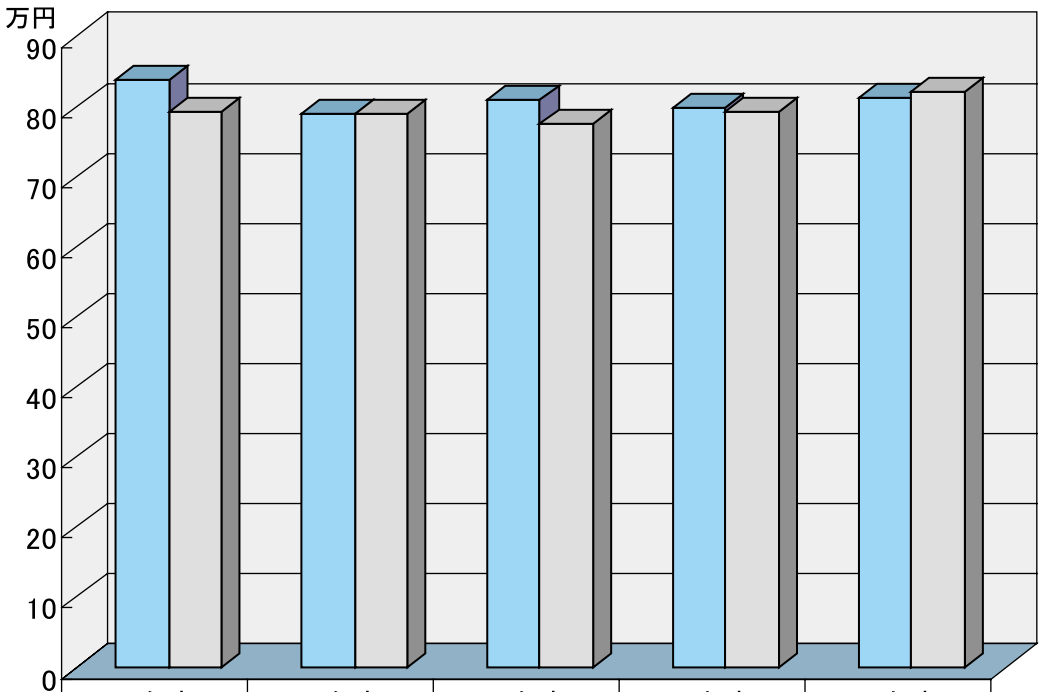
老人保健１人当たりの医療費１年間に（平均）81万2,534円

香川県の１人当たりの医療費１年間に（平均）82万3,074円

人　　口	受給者数	医療費総額	一人当たり医療費（年間）	県 平 均（年間）
16,688人	1,556人	1,264,302,170円	812,534円	823,074円

高齢者の医療費は若い人の５倍　欧米の３～４倍
病気予防に努力を!!　生きがい感じる環境づくり・体を動かす活動を

老人保健にかかる医療費の推移について



	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
□ 宇多津町	838,593円	790,393円	809,991円	798,572円	812,534円
□ 県平均	794,221円	791,563円	775,285円	793,869円	823,074円

介護保険特別会計（16年度）

健康管理にもっと努力が必要

宇多津町介護保険サービスにかかる費用の推移

宇多津町介護保険サービス費１人当たり（平均）30万2,613円

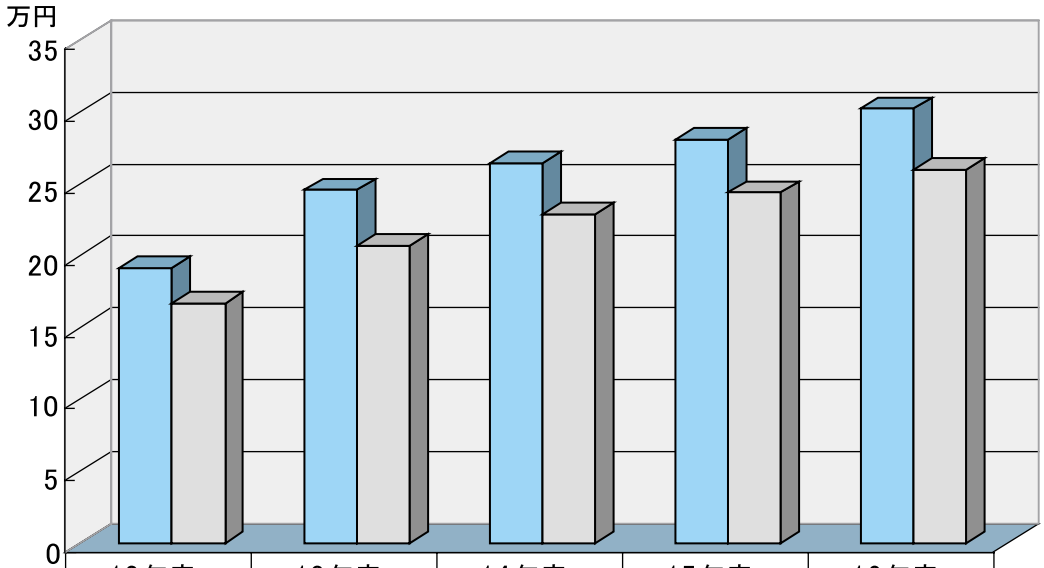
香川県介護保険サービス費　１人当たり（平均）26万565円

人　　口	１号被保険者数	サービス費総額	宇多津町一人当たり(年間)	県 平 均(年間)
16,688人	2,555人	773,176,855円	302,613円	260,565円

高齢になれば、老眼・難聴・筋力低下・物忘れなどの症状が増してくる。高齢になれば健康づくりに努力しましょう

本町では、介護保険にかかる費用が県下でも際立って高くなっています。日ごろから、生活習慣病予防や介護予防のため、食生活や運動などに気を付けることが必要です。町保健福祉課では、保健センター・やすらぎプラザ・サポートセンターにて、健康体操などを実施しています。ぜひご参加を！

介護保険にかかる介護サービス費の推移について



	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
□ 宇多津町	191,831円	246,090円	264,553円	280,843円	302,613円
□ 県平均	167, 584円	207, 706円	229, 613円	244, 295円	260, 565円

うたづの水事情

一日六千トンで町水道は採算

渇水に気をもんだこの夏
9月議会でも熱い議論（抜粋要約）

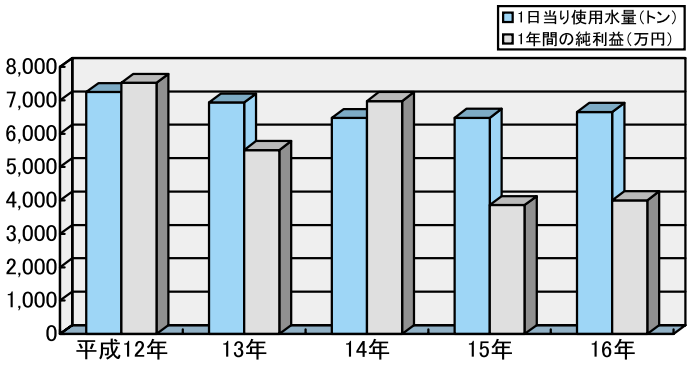
問 **自己水源確保の段取りを早急にすべき！**

答 **第一**に山本町で三百万トンの香川用水調整池が平成二十年に完成予定。**第二**に高松、善通寺、琴平などが自己水源を増やすことで、香川用水への依存度が下がる。**第三**に新たな施設への投資対効果など、総合的な観点で検討したい。

（**解説** 現在香川用水に百％頼っている町は香川町・香南町・庵治町・牟礼町・仁尾町・宇多津町の六町あるが、来年は合併で宇多津町だけになる）

問 **渇水で使用水量が減ったが、水道事業の損益分岐点は？**

答 日量六千トン以上で利益が出てそれ以下だと赤字になる。渇水時期で平均六千五百トン、発電用水放流時は六千二百トンの使用水量であった。



最近５年間の使用水量と利益の推移

町水道料金は

高い？　安い？
他の市町は？

問 **香川用水百％依存では、答弁にあった県で行っている山本町の調整池工事などの費用がもろに値上げとなって水道料金にハネ返ってくると思うがどうか？**

答 そのとおり。そのときが来れば、極力安く抑えるように県との交渉になる。

標準家庭で月に20m³使った場合の月額水道料金（税込）比較

	月使用量20m³の場合の月額料金（円）	香川用水依存度（％）（15年）	備　考
高松市	2,835	51	
坂出市	3,150	56	
丸亀市	2,460	28	
善通寺市	3,510	24	
国分寺町	3,780	59	高松と合併
多度津町	3,496	41	
宇多津町	**2,730**	**100**	
仁尾町	4,305	100	合併で三豊市
牟礼町	3,150	100	高松と合併
庵治町	3,040	100	高松と合併
香川町	3,120	100	高松と合併
香南町	3,307	100	高松と合併

トピックス

問 **いま問題のアスベスト材の古い水道石綿管は大丈夫？**

答 ほとんど更新していて、あと二〇〇ｍほど古い管が残っているところがあるが、アスベストが水に溶け出すことはないので健康上の心配はない。

議会日誌

8月

2日　議員総会
16日　議会運営委員会
23日　議員総会

9月

2日　議会運営委員会
8日　議会運営委員会・全員協議会
13日　定例会本会議
15日　一般質問
16日　合同委員会・建設教育常任委員会
20日　総務民生常任委員会
21日　全員協議会・本会議

10月

3日　広報委員研修
4日　議員総会
26日～28日　合同委員会研修

表紙の写真

中央保育所　力いっぱい綱引き

ちからを合わせて頑張った運動会

さわやかな秋空のもと中央保育所・平山保育所で運動会が行われた。一生懸命頑張る子ども達に、お父さん・お母さん、そしておじいちゃんやおばあちゃんから惜しみない応援の拍手をいただいた。

子どもたちに願う。この秋空のような爽やかな気持ちと、あきらめず最後まで頑張りぬく心を。

開かれた議会を目指して

宇多津町議会では、議会活性化のために、様々な取組みをしています。

- 定例議員総会（毎月第１火曜日）
- 『議会だより』の作成･発行（年４回）
- 日曜議会・夜間議会などの開催
- 各委員会による調査・研究など
- ご意見等は議会へ

編集後記

先月、半年間開催された「愛・地球博」が閉幕しました。地球環境をテーマにした万博では、ゴミの徹底した分別回収が行われていました。

さて、宇多津町が資源ゴミの分別回収を始めた頃は、面倒くさがる人も多くいましたが、今はどうでしょう。町内の多くの収集場所で、老若男女を問わず、たくさんの人たちが、資源ゴミを手際よく分別している光景を目にします。

また、今年9月からは、可燃ゴミ・不燃ゴミについても、町の指定ゴミ袋を利用することで、ゴミ処理の費用を町民が一部負担することになりました。既にゴミ袋を有料化している自治体では、ゴミの量が減ったという報告も多くあり、我が町でもゴミの減量化が期待されます。

「ゴミを減らそう」と意識することも大切ですが、日本人の美徳であった『もったいない』の気持ちでモノを大切に使い、知らず知らずのうちにゴミを減らしたいものです。

H・N

議会広報特別委員会
委員長　香川　虎生
副委員長　西本　弘子
委員　青木　義勝
池田　弘昌
谷川　俊博

この冊子は再生紙を使用しています